

(別紙)

1.「アセアン研修(水力発電所の運用・管理)」主要スケジュール

- 11月10日(火) 開講式・オリエンテーション(本店：仙台市)  
研修生プレゼンテーション
- 11月11日(水) 講義(本店：仙台市)  
・中央給電指令所の概要について  
・東北電力の概要について  
・海外事業の取り組みについて
- 11月12日(木) 講義(本店：仙台市)  
・日本の気象・河川・エネルギーの特徴について  
・東北電力の水力発電設備について
- 11月13日(金) 講義(本店：仙台市)  
・日本の水力発電における法体系と技術基準について  
・水力発電所の保守・管理について
- 11月16日(月) 講義(会津技術センター：会津若松市)  
・会津管内発電所の概要について  
・会津の水力発電所の運用について
- 11月17日(火) 講義(会津若松支社：会津若松市)  
・会津管内ダムの管理と運用について  
設備見学(第二沼沢発電所，上田発電所：福島県金山町)
- 11月18日(水) 設備見学(阿賀野川ダム管理所，第二上野尻発電所  
：福島県西会津町)
- 11月19日(木) 総括質疑応答(本店：仙台市)

## 2. 「アセアン研修」への当社の協力実績

### (1) 研修生の受け入れ

平成 3 年度： 5 名（マレーシア：営業所業務、火力発電）  
平成 6 年度： 5 名（フィリピン：系統運用・給電）  
平成 8 年度： 5 名（インドネシア：情報システム）  
平成 11 年度： 4 名（タイ：流通設備の損失低減）  
5 名（ベトナム：火力発電における原油生焚き技術）  
〔他電力会社と共同で受け入れ〕  
平成 15 年度： 5 名（ベトナム：石炭火力発電所運転保守技術）  
平成 17 年度： 6 名（インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ  
：火力発電所の運転と保守）  
4 名（ミャンマー：水力発電プロジェクトの地点調査と設計）  
（ ）内は研修参加者の出身国と研修テーマ  
累計 39 名（平成 20 年度まで）

### (2) 専門家の派遣〔他電力会社と共同で派遣〕

平成 5 年度： 1 名（インドネシア：火力発電所の効率改善、人材育成、  
加圧流動床）  
平成 6 年度： 2 名（タイ：供給信頼度向上）  
平成 7 年度： 2 名（フィリピン：ディーゼル発電所の運転・保守）  
平成 8 年度： 2 名（フィリピン：系統運用）  
平成 9 年度： 2 名（インドネシア：情報システム）  
平成 10 年度： 2 名（タイ：地中送配電線）  
1 名（ベトナム：火力発電所における原油焚き技術）  
平成 11 年度： 2 名（タイ：流通設備の損失低減）  
平成 12 年度： 1 名（マレーシア：配電損失の低減）  
平成 13 年度： 2 名（マレーシア：火力発電所の効率的運用）  
平成 14 年度： 2 名（ベトナム：石炭火力発電所の運転保守技術）  
平成 15 年度： 2 名（インドネシア：電力供給の信頼度向上対策）  
平成 16 年度： 2 名（フィリピン：電気設備の経済的運用・保守）  
平成 17 年度： 2 名（タイ：ダイヤモンドサイドマネージメント、  
顧客サービスと電力流通設備の保守）  
1 名（ミャンマー：水力発電プロジェクトに係わる調査・設計）  
平成 18 年度： 2 名（フィリピン：電力設備の効率的な保守・管理）  
平成 19 年度： 2 名（ベトナム：電力自由化と財務管理）  
平成 20 年度： 1 名（ミャンマー：ダム構造解析）  
（ ）内は専門家の派遣国と派遣テーマ  
累計 31 名（平成 20 年度まで）

以 上